

# 三次元生体親和性義歯の説明

桜井式無痛デンチャーのことです。

当院では桜井式の「無痛デンチャー」を総入れ歯の患者様にお勧めしています。なぜなら、桜井式無痛デンチャーは仮義歯の時点で調整が可能な高い成型技術でピッタリと装着できる義歯を実現できるからです。

- ・『痛みを感じず』
- ・『安定し』
- ・『よく噛み食事ができる』

総義歯機能三要素を兼ね備えた入れ歯(義歯)です。健康保険の適用外ですが、ピッタリした安定感のある入れ歯(義歯)を作成することが出来ます。但し、従来の短時間製作とは異なり、段階的な作業とやや複雑な手順を踏むため、装着完成に少々時間がかかります。

総入れ歯ほど噛み心地や違和感、安定感など違いを感じるものであり、「合う」「合わない」の結果が出やすいものです、この桜井式無痛デンチャーはその他の入れ歯(義歯)と違い、入れ歯(義歯)にお悩みの方には満足していただけるものです。ご興味のある方は一度ご相談ください。

## なぜ無痛デンチャーがよいの？

まず、桜井式無痛デンチャーは入れ歯を2つ作ります。

うち1つ目の入れ歯は、仮義歯を装着することにより、歯が無くなっていく過程でずれてきた顎の位置を戻し、衰えた顎の筋力と粘膜を鍛えるためのものです。

粘膜面が柔らかくなり、奥の歯が正しい噛み合わせを作るために平らになっていくと、咬み痕が形成され、そこから顎の動きや左右の違いが読み取られるようになります。

この入れ歯を使い、口腔内を調整し形をとり作った入れ歯(義歯)は、患者様のお口にピッタリと合ったよく噛める安定した痛くない入れ歯として、長い間ご使用いただけます。